

# ニホンザルの特徴と対策

編集：京都府農林水産技術センター農林センター  
発行：平成22年(2010年)3月

## 頭脳

- 学習能力・記憶力は高い
- 試行錯誤を繰り返し学習
- 応用はきかない
- 協力した作業はできない
- ものマネはできない

## 食べ物

- 雑食性
- 短時間に大量に食べられる物が好き

## 生活

### 群れ

- 10~100頭程度で、一定の行動域(個体数が増えると分裂する)

- **群れを指揮するボスザルはいない**

### メス

- 生まれた群れで、一生過ごす

- **群れのまとまりの要**

### オス

- 4~5歳で、生まれた群れを出る

## 身体能力

- 立体的な動きが得意
- 垂直跳びは約2m
- 水平跳びは約2m

(高い所から跳躍できるので、着地点は大幅に伸びることがある)

## 繁殖

(農作物などを食べて、栄養状態が良くなると繁殖率が向上します)

- 2~3年に1回、1頭出産
- 初産は7~8歳
- 赤ん坊の死亡率は30~50%

## サル対策の基本

### サルが出没しにくい農地・集落へ！！

(一人一人が、できることから、やってみる)

#### サルに覚えてもらうこと

- ◆ 集落・農地で餌を食べるのは、割に合わない。
- ◆ 人に見つかると、恐い目に遭う。

#### ◆ 集落・農地の改変

### サルから守りやすい農地・集落へ！！

- ◆ 周辺(約5m以上)のヤブや樹木の刈り払い(特に、移動経路になっている高木などを重点的に！)
- ◆ 狙われやすい作物は、山から離れた農地で栽培
- ◆ 追い払いやすいように、うね・通路の配置を工夫(追い払いやすい農地は、収穫や消毒作業も楽になる)
- ◆ 狙われやすい作物の周りに、狙われにくい作物を目隠しがわりに植栽する
- ◆ カボチャなどのつる性果菜類は、コンパクト栽培(棚栽培など)、で網を被せる
- ◆ 庭木を剪定し、サルの移動を妨げる

#### ◆ 防除柵の設置

### 侵入しにくく、逃げにくい農地へ

(その他の対策と併せてすると効果的)

- ◆ 猿落君(えんらくくん)  
安価で容易に設置できる(菜園に適する)
- ◆ モンキーショック  
廃材を使用すると、比較的安価に設置できる(イノシシ対策は、別途必要)
- ◆ 金網電気柵  
高価なので、設置ラインと管理計画を綿密に整理

## ◆ 追い払い

### サルに、「キケン」を学習させる

(ここに来たら、追われて危険) これをしたら、追われて危険)

- ◆ サルを見たら、自分の農地で無くても追い払う
- ◆ ロケット花火は本気で狙う  
【注意】火事に注意
- ◆ 電動ガンは本気で当てる  
【注意】人や民家に向けて撃たない
- ◆ 花火などの補助に犬を使うと追い払う効果が高まる  
【注意】係留を外して追い払う場合は 保健所に相談して下さい。



## ◆ 誘引物を減らす

### 集落・農地で餌を食べさせない

(集落・農地で餌を食べさせると、サルを地域に定着させ、対策を困難にします)

#### 農地

- ◆ 収穫後の残渣(ひこばえ など)  
→ 秋起こし(土づくりにもなる)  
(シカのいる地域では、緑草が繁茂しないように、耕耘時期を、遅めにする)
- ◆ 収穫予定の無い果樹や栗  
→ 早期摘果、伐採できる場合は伐採
- ◆ 廃棄した作物や果樹  
→ すき込み、埋設、焼却

#### 集落

- ◆ 庭先、農地周辺の柿  
→ 低樹高に仕立てなおして、網をかぶせる  
利用しない場合は、早期摘果、伐採
- ◆ 生ゴミ  
→ コンポストに入れる、埋設、焼却
- ◆ 墓地のお供え物、供花  
→ その場で食べる、持ち帰る